

成果の説明書

(氏名) 岩崎 忠	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>(1) 研究業績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『空き家問題の背景と対策～未利用不動産の有効活用～』（共著）高崎経済大学地域科学研究所編、日本経済評論社、2019年3月</li> <li>・『高崎経済大学ブックレット② 空き家問題の背景と対策：未利用不動産の有効活用』（共著）高崎経済大学地域科学研究所空き家問題研究プロジェクトチーム、高崎経済大学地域科学研究所、2019年3月</li> <li>・「特集：わが国の政治行政における改革と変革：地方創生時代の自治体間連携～圏域マネジメントの視点から～」日本地域政策学会機関誌『地域政策研究（第22号）』、2019年3月</li> <li>・「特集：日本の公的賃貸住宅：公営住宅の整備・管理における分権化の影響と有効活用の可能性」『都市問題（109巻4号）』後藤・安田記念東京都市研究所、2018年4月</li> <li>・「かながわの空き家対策の現状と課題～県内市町村の主要施策～」『かながわ月報自治研2018年6月、vol.171』神奈川県地方自治研究センター、2018年6月</li> <li>・「高崎市における市民協働型まちづくり手法の研究」『地域・社会連携白書2018』高崎経済大学、2018年7月</li> </ul> <p>(2) 研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎経済大学地域科学研究所（以下「地域科学研究所」）・研究プロジェクト「空家特別措置法施行後の空家対策に関する総合的研究」（2016年5月～2019年3月）の代表、調査研究</li> <li>・地域科学研究所主催、地域経営セミナー「人口減少時代の地域経営」コメンテーター、2018年11月14日</li> <li>・平成30年度地域課題研究「高崎市における地域活性化型まちづくり手法の研究」</li> <li>・日本地域政策学会第17回岡山大会（岡山大学：個別報告第6セッション政治行政【司会・コメンテーター】2018年7月22日、日本地域政策学会政治行政分科会【司会・コメンテーター】2018年7月21日）</li> <li>・日本地域政策学会政治行政部会研究会で報告「人口減少時代の水道行政のあり方について～広域化・民営化の視点を中心に」2019年3月27日</li> <li>・日本地域政策学会理事・事務局次長として学会運営に貢献</li> </ul> <p>(3) 教育・社会貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業（学部：地方自治論、地域行政論、地方自治法／地方自治制度論、初年次ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、大学院：地域行政特論・地域行政特論演習）</li> <li>・ゼミナール活動（岩手県大槌町、釜石市、福岡県福岡市、北九州市の事例調査）</li> <li>・学部人事委員会委員長、学内FD・SD委員会委員、環境委員会委員、競争的資金等不正防止委員会委員</li> <li>・大学院学位授与審査（副査）</li> <li>・岩崎忠ゼミナール：公立大学事例発表会にて「福岡市・北九州市調査報告～地域活性化を中心に」高崎市産業創造館、2019年2月15日</li> <li>・群馬県みどり市議会議会改革特別委員会参考人招致、政務活動費について意見、2018年11月8日</li> <li>・茨城県政策課題「首長の多選問題」についてコメント、2018年4月10日</li> </ul>	

- ・日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会群馬地域活性化委員会、「憲法と地方創生」についてコメント、2018年9月21日
- ・毎日新聞取材協力 2019年3月30日号「群馬県議選立候補者過去最少を更新：住民、当事者意識弱く」
- ・上毛新聞取材協力
  - 2018年4月5日号「移住定住へ現金支給～本年度6市町村新規事業開始」6月6日号「みなかみ町長 不信任案で否決」、10月5日号「5市町村定数削減 なり手不足、財政難」、10月8日号「相次ぐ不祥事、襟正して再発防止を」、10月20日「総合計画、達成26項目、県検証委9割プラス評価」、11月28日「昭和村議選、県内初再選挙、地域の未来考える可能性」
- ・桐生タイムズ取材協力
  - 2018年11月9日号「みどり市議会特別委員会、政務活動費をめぐる参考人意見：政策立案に活用すべき」
- ・高崎市、前橋市、相模原市、流山市、島田市・藤枝市・焼津市（3市合同）研修、大阪府、神奈川県、岐阜県、神奈川県市町村振興協会、宮城県市町村職員研修所、栃木県安足地区（足利市・佐野市）の研修講師として自治体職員の人材育成に貢献
- ・審議会等委員：群馬の未来創生懇談会検証委員会委員長、群馬県水道ビジョン検討委員会委員長、群馬県行政不服審査会委員、群馬県福祉医療制度在り方検討会委員、相模原市空家等対策協議会会長、相模原市行政不服審査会委員、相模原市情報公開・個人情報保護・公文書管理審査会委員、深谷市空家等対策審議会会長、愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員長、国土交通省・三菱UFJリサーチ&コンサルティング所有者不明空き家対策の研究・交流会委員長

## 2 その他の事項

### 3 次年度以降の計画・抱負

研究面では、引き続き、地方自治・行政学、政策法務に関する研究を深めたい。

教育面では、授業、演習を通じてしっかり教育をしていきたい。特に、院生（3年課程最終年度）の修士論文作成に向けた指導をしっかりしていきたい。

学内行政では、教職課程運営委員会委員、競争的資金等不正防止委員会委員、高崎経済大学地域政策学会理事、大学院地域政策研究科長職務代理者として大学運営に協力していきたい。

地域貢献活動としては、様々な自治体の審議会等を通じて、学識経験者として建設的な意見を述べるとともに、研修講師として自治体の人材育成に貢献していきたい。